

農業委員会だより

第9号

発行日：平成30年7月1日
発行：大町市農業委員会
編集：農業委員会だより
編集委員会
大町市大町3887
TEL 22-0420

OMACHI

大町市

新しい農業委員・農地利用最適化 推進委員が任命されました

今年4月の任期満了に伴う改選により、新しい農業委員と新制度の農地利用最適化推進委員が決まりました。

4月9日開催の第一回総会で会長に傳刀敬一農業委員、会長代理に伊藤宏昭農業委員を選出しました。その後、議席の決定、担当地区及び事業計画等も決定し、新体制が始まりました。

が設置されたところでありま

す。
この設置の背景には、全国的に農業者の高齢化や担い手不足から遊休農地の拡大が問題になっており、利用されない農地は規模拡大を目指す経営体に集積を図り、農地の効率的な利用の推進を目的としております。



会長代理

傳刀 敬一（借馬 推薦 3期）

担当地区 ■ 平 借馬・西原

経験豊富な歴代の名会長の後をお引き受けすることになりましたが、経験も浅く未熟なうえ、厳しい農業事情のなか、身の引き締まる思いの日々であります。もとより微力ではありますが、委員の皆様と力を合わせ、農家農業者の代表として全力を挙げる所存でございます。

農業者の皆様方には常日頃、農業委員会業務・活動に関しまして格別なるご指導・ご協力を賜ることも、ご支援を頂き心から御礼申し上げます。

4月の農業委員の改選にあたり、第23期大町市農業委員会第1回総会におきまして委員の皆様のご推薦により会長に選任されました。

ご承知のとおり、一昨年4月に農業委員会法の一部が改正され、農業委員の選任方法が公選制から市長の任命制に変わりました。

また、農業委員会の活動につきましても農地等の利用の最適化の推進が強化され、新たに農地利用最適化推進委員

もに、農業者やJA等関係団体、また市民の皆様や消費者からの、より一層のご支援ご協力を頂きながら、大町市の農業の発展に尽力してまいります。

大町市の農業の一層の飛躍と発展のため、農業委員19名、農地利用最適化推進委員9名

の合計28名が一丸となって、その責務を果たしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



伊藤 宏昭（館ノ内 推薦 4期）

担当地区 ■ 社 松崎・館ノ内・山下



会長

会長を補佐し、農業振興が課せられた業務だと思っております。大町市は地域によって農地の利用状況や営農類型が異なっており条件の難しい地ではありますが、委員の皆様と共に地域の実態に応じた取り組みを推進し、農地を守り永く有効に活用する為に努めてまいります。

中村 元治 (大原町 推薦 1期)
担当地区 ■ 大町 大原町



農業委員

微力ではありますが、すばらしい自然環境の中、農業で汗を流す楽しさを発信し、遊休農地の発生防止に結びつくよう取り組みます。

大日方 宗仁 (上竜 推薦 1期)
担当地区 ■ 八坂 野平・舟場・中央



農業委員

後継者不足に加え、有害鳥獣被害により耕作放棄地が増加している中山間地の農地保全支援に努めていきたいと考えています。

丸山 正子 (須沼 公募 1期)
担当地区 ■ 常盤 須沼(荒井坊・上手・中村・堀木戸・西木戸・高桶・東木戸)



農業委員

美しい田園風景を残す為にも、農家の声が農政に反映できるように努力し活動していきたいと思えます。

鷹巢 夕子 (宮本 公募 3期)
担当地区 ■ 社 曾根原



農業委員

若い人達が魅力を感じ将来に反映できる農業を目指して、女性農業者の目線で取り組みたいと考えています。

中村 茂 (大原町 推薦 1期)
担当地区 ■ 大町 若原町・中原町・東中原町・栄町・宮田町・幸町・和町・不二塚町



農業委員

混沌としている農業情勢にあつて、行政・JAがさらに一体感をもち果敢な対応が求められるなか、JAから選任された立場を十分認識し、今後の大町市農業の維持、発展に努めてまいれる所存です。

降旗 隆男 (西山 推薦 2期)
担当地区 ■ 常盤 西山



農業委員

特色ある地域農業の発展に努め、遊休農地の発生を抑制し、美しい農村の実現に取り組みます。

奥原 文登 (上二 推薦 2期)
担当地区 ■ 常盤 上二



農業委員

日本の食糧自給率を高めると共に、農業の発展と地域の活性化に努力します。

中村 勝彦 (木崎 推薦 2期)
担当地区 ■ 平 木崎・塩の原・外堀・白樺・森・山崎・仁科郷



農業委員

変革期まったただ中の農業情勢を踏まえ、あるべき姿を見据えた農業委員会活動に取り組みます。

降旗 伸男 (泉 推薦 1期)
担当地区 ■ 常盤 泉



農業委員

この度、農業委員を初めて引き受けることになりました。農家、地域の皆様のお役にたつことができるように頑張ります。

小林 稔 (二重 推薦 3期)
担当地区 ■ 美麻 大塩・二重・新行



農業委員

6年間の農業委員活動の中で、特に中山間地の農地の維持と農業の継続の難しさを痛感しています。

佐藤 芳明

(中花見 推薦 1期)

担当地区 ■ 平 源波・鹿島・温泉郷・二ツ屋・中花見・新郷



農業委員

鳥獣被害・後継者不足等、経営は転換期と思われる中、委員の責務を果たしたいと思えます。

平出 亨

(清水 推薦 1期)

担当地区 ■ 常盤 清水



農業委員

農業者が抱える様々な問題の改善を実現するために、それぞれの農業者の思いや志など全てを共有し、働きやすく収益性の高い仕事に変革させたいと思います。

金原 昭和

(野口 推薦 3期)

担当地区 ■ 平 野口(中村・上手・花見・新屋・本村・久保)



農業委員

地域の農地を集積、集約化し作業効率を上げられるよう努力し、耕作放棄地の発生防止に努め、地域での安全管理有効活用を進めたい。鳥獣被害対策を近隣の地域と連携し進めたいと考えています。

太田 正純

(宮本 推薦 3期)

担当地区 ■ 社 宮本(閩田)



農業委員

農業者以外の人に食糧が供給されるためにも、農地を守り食糧生産に活かすことが農業委員の努めの一つだと考えています。

窪田 昭一

(三日町 推薦 1期)

担当地区 ■ 大町 俵町・三日町・山田町・北山田町



農業委員

第23期新規農業委員の推薦を受けました大町地区の窪田昭一です。少子高齢化のなか、農業委員に託された遊休荒廃農地の増加の解消その他、農業委員業務について今後しっかりと勉強し、よりよい農業委員になりたいと思えます。

吉澤 通

(野口 推薦 2期)

担当地区 ■ 平 上原・日向山・高瀬入・野口(北條屋敷・大出)



農業委員

若い人達が頑張って農業に参加できるような農業振興に取り組みます。ご協力お願い致します。

水島 健治

(東町 推薦 2期)

担当地区 ■ 大町 高見町・旭町・仁科町・東町・五日町・神栄町・日の出町・光明町・上仲町・下仲町・八日町



農業委員

地域の代表として、農業委員に課せられた職務はもちろん、農地利用最適化推進委員と共に地域の為に頑張ります。

犬飼 正明

(北原町 推薦 1期)

担当地区 ■ 大町 北原町・南原町・桜田町・東若宮町・西若宮町・大新田町・高根町



農地利用最適化推進委員

農地利用最適化推進委員の大役をお引き受けすることに、身のひきしまる思いです。初めての経験で分からないことばかりですが、皆様の力添えを頂き頑張っていきたいと思えます。

農業者年金で安心



農業者年金に加入できるのは、60歳未満で年間60日以上農業に従事し、国民年金に加入している方です。

● 加入、脱退は自由

● 支払った保険料の全額が、所得税・住民税の社会保険料控除の対象に

● 年金は生涯補償

仮に、加入者が80歳までに死亡した場合、死亡した翌月から80歳までに受け取るはずの年金が一時金で支給されます。

保険料とその運用益は積み立てていく方式なので、将来受け取る年金額は、加入者数や受給者数に左右されない安心の年金です。

詳しくは、農業委員会へお問い合わせください。

成澤 伸治 (中綱 推薦 1期)

担当地区 ■ 平 加蔵・青木・中綱



農地利用最適化推進委員

遊休荒廃地の適正化と地域の持つ長所を引き出していきたいと思います。皆様からアドバイスいただき努めたいと思います。

北澤 要

(海ノ口 推薦 1期(2期))

担当地区 ■ 平 稲尾・海ノ口



農地利用最適化推進委員

平地区北部に於いては、大規模・集約化にそぐわない条件地が多いうえ、担い手も少ない現状を踏まえ、荒廃地(原野・山林)化がやむなしとする農地と守るべき農地を明確化して保全してゆくことに力を注ぎたいと思います。

丸山 道雄 (閔田 推薦 1期)

担当地区 ■ 社 閔田



農地利用最適化推進委員

今回大役を引き受けることになり、地域の皆様のお役に立つことができるか心配ですが、活動を通じ努力していきたいと思えます。

小林 平八

(下一 推薦 1期(2期))

担当地区 ■ 常盤 下一



農地利用最適化推進委員

大地はあらゆる生活基盤の元である。その中には農地もある。農地は人間をはじめとしたすべての生きものに息吹きを醸し出す。こうした大切な農地を守るのが、私達に与えられた任務であり食文化を守っていく原点と考える。

石原 治 (大黒町 推薦 1期)

担当地区 ■ 大町 白塩町・下白塩町・大黒町・九日町・六九町・堀六日町・十日町・相生町



農地利用最適化推進委員

この度、農地利用最適化推進委員をお受けすることになりました。勉強しながら職務の遂行にあたり、農業に携わる皆様の力になれるよう努力してまいります。

横山 和夫 (青貝 推薦 1期)

担当地区 ■ 美麻 青貝・千見



農地利用最適化推進委員

農地利用最適化推進委員の大役を引き受け、身の引きしまる思いです。地域の遊休農地の利用と発生防止に取り組みたいと思えます。

宇留賀 忠人 (須沼 推薦 1期)

担当地区 ■ 常盤 須沼(原村・下木戸・沓掛・穂波・春午子)



農地利用最適化推進委員

新制度による「農業委員会」の元で、地域農地の有効活用と農業経営の安定を目指し、現状より多様化する農地の保全と農家の発展に微力を尽くしたいと考えています。

仁科 利夫 (切久保南 推薦 1期)

担当地区 ■ 八坂 大平・石原・切久保



農地利用最適化推進委員

少子・高齢化等により増加する耕作放棄地の対応や遊休農地の保全を勧め、皆様とともに地域を守っていききたいと考えています。

結婚相談



農業委員会では、結婚相談を行っています

毎月第2、4土曜日の午後1時から総合福祉センターで、女性の専門相談員がお話を聞き、ご希望の条件に合う方を紹介、マッチングすればお見合いを設定してあります。秘密は厳守、無料ですのでお気軽にご相談下さい。

全国農業新聞

- 毎週金曜日発行
- 1か月700円

新しい農政を詳しくわかりやすく解説します。農業経営と暮らしに役立つ情報が掲載されている農業総合専門紙です。

購読申込みは、農業委員会事務局へ ☎0261-22-0420 (内線 641)